

【本郷教室 教室長ブログ】 1月10日(土)

こんばんは。
教室長の大内です。

2026年になりましたね！
今年もどうぞよろしくお願いいたします！

皆様、年末年始は
どのように過ごされたでしょうか？

私は2026年になって、ほんの数十分後
原因不明の目まいに見舞われ
それによる吐き気との闘いでスタートしました。

ほんの少しでも首が動くと
強烈な目まいがして歩行もできない状況でした。
(まっすぐ歩けないんですね…。)

目まいによる強烈な吐き気で
食事も一切できず
1月4日にどうにか改善に向かい
5日から今日まで働くことができました。

今はもう症状はないのですが
冬期講習で病院に行く時間がとれず
今度お医者さんに診てもらおうと思います。



さて、昨年の下旬に
2学期期末試験と小学生学力テストの
成績上昇例をまとめた教室通信を発行しました。

↓こちらになります！

<https://www.study-f.com/swp/wp-content/uploads/2017/07/854d6ddca987f66e74ac19ac279c1da4.pdf>

授業時間外の時間を少しずつ使って
毎回作成している上
コメントも書いているため
決して楽な作業ではないのですが
生徒さんそれぞれのエピソードを
あれこれ思い出しながら書いているため
出来上がったときは
純粋に嬉しいものですね！

そんな本郷教室の生徒さんの頑張りを
ぜひ、ご覧ください！



さて、少し前の話になるのですが
2 か月ほど前に浦和第一女子高等学校の
塾向け説明会に行ってきました。

公立高校が学習塾向けに説明会をするのは
初めてのことです。

どんな情報が得られるのか？という
思いは塾講師としてももちろんのことですが
浦和一女は一度も行ったことがなく
県内トップの公立女子校は

果たしてどんな様子なのか？
どんな授業をしているのか？
そういった思いで行ってきました。

皆さんは浦和一女というと
どんなイメージを持たれているでしょうか？

とにかく勉強が大変。

どちらかと言うと堅苦しいイメージ。

女子ならではのドロドロした人間関係(笑)
※中学生に女子高の印象を聞くと
毎年必ずそのように言われるので(笑)

まず、女子はどちらかと言うと
文系の生徒さんが多い印象かと思いますが
浦和一女は昨年度の高校三年生は
ほぼ 50%が理系だったようです。

また、男子生徒がいないという点でも
様々な悩みを相談しやすく
保護者どうしても強い連帯感があるようです。

浦和一女を気に入る生徒さんも多く
図書室の前には大学入試を終えた卒業生が
在校生に向けて残した応援メッセージが
読み切れないほど膨大にありました。

社会人になった OG に来てもらって
様々な話を聞く会もあるのですが
地方で働いている社会人 OG が
わざわざ予定を空けてくれた上で
たくさん来てくれるそうです。

卒業生が来てくれることは
教えていた身として本当に嬉しいんですよ。

一女の先生方も嬉しいだろうなあ・・・。

授業は高校二年生の授業を
何クラスか見学させていただきました。

黒板を活用した
昔ながらの非常にオーソドックスな
授業をされている方もいれば
スマホを活用して動画を見たり
意見を集約している授業もあり
生徒さん達が授業を行い
先生がそれを見ているようなものもあり
「みんなで相談して考えてみて！」という
指示が出ると、みんなきちんと話し合っており
全てがちゃんと成立している印象でした。

※数学の時間に

夢の国へ旅立っている生徒さんがおり、
「はい！〇〇さ～ん！聞してる～？」と
言われている光景は
一女でもこういうことがあるのだと
ちょっと微笑ましかったですね(笑)

あと、図書室には
呪術廻戦の「五条悟」の等身大パネルが
置いてありました(笑)

やはりイケメンの人気キャラクターは
一女でも人気の模様です。

廊下にあったホワイトボードには
「11月11日はポッキーの日
好きなお菓子を教えて！」というテーマで
生徒さん達が書き連ねており
カントリーマアムやアルフォートなど
色々書かれていたのですが
その中でもちょっと目を引いたものを
勝手に紹介させていただきます。

まずは・・・

「ハーゲンダッツ(抹茶)」

(抹茶)に強いこだわりを感じますね。
アイデンティティが確立された
生徒さんなのでしょう。

「梅こんぶ」

やはり渋い系女子は一女にもいるんですね。

「ぽたぽた焼きより

プリッツより

トッポが好き」

グラデーションがあるようでない
急な変化とほぼ変化がないところの
コントラストがお見事ですな！
(言っていて自分でもよく分かりません笑)

「酢こんぶ」

こんぶを推してきてますね～

「森永ミルクキャラメル

（常備薬）」

メーカーをわざわざ書くところと
どれだけ愛用しているかの言葉選びが
個性あふれる生徒さんなんだろうなと
想像をかきたてられますね。

「男梅」

今度は梅を推してきてますね～
そして女子校のホワイトボードに「男梅」
共学では実現できないインパクトですね

「今日は私の誕生日！」

そう来たか～！！！（笑）
テーマから外れてはいるものの
決して不正解ではない絶妙なライン
なかなかのテクニシャンです！

こんなところでしょうか。

お菓子だけで高校の紹介と
同じくらいのスペースになっていますね(笑)

やはり県内トップの女子校は
素晴らしい高校だったなという印象でした。

男子校や女子校は
中学生までずっと共学で生活してきた
子供達にはイメージがしにくく
はじめは抵抗を感じる生徒さんが
ほとんどです。

倍率を見ても
10月や12月志望では
共学に人気が集中しやすいです。

しかし、そこに通っている生徒さんや
そこに通っていた卒業生の方に話を聞くと
私の体感では98%以上は

「男子校は楽しい！」
「女子校で良かった！」

といったポジティブな感想を
述べてくれていますね。

もし私に来世があったら
浦和高校に行ってみたいと思いますし
女子に生まれ変わったら(?)
浦和一女に行ってみたいかもしれません。

そんなおぼろげなイメージから始まる高校選び

そんなイメージを現実のものにできるだけの
成績上昇を実現するのが私達の仕事です。

私立高校入試まで2週間をきり
公立高校入試までは 50 日をきりました。

中 3 生全員の合格はもちろんのこと
あとに続く後輩の生徒さん達の成績上昇も
一人残らず叶えていきたいと思います！



最後に空席状況のお知らせです。



<https://www.study-f.com/swp/wp-content/uploads/2017/04/0d1a798e6745e934c7d82c7916d203e4-2.pdf>

春期講習では各学年において
多いと 10 名くらいの生徒さんが
入会することもあります。

**新中1～新中3の3学年は
それぞれ残り 10 名前後ですので
この春期講習の募集で
定員になる可能性もあります。**

現在の学習状況のご相談だけでも構いません。
まずはお問い合わせいただければ
お時間を作って丁寧にご説明いたします！

どうぞよろしくお願いいたします！

(大内)